

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スタジオそら喜多見		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日 ~ 2024年 12月 2日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38 (回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日 ~ 2024年 11月 25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援を行っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援計画に基づき、スモールステップを大切にしながら、その時々段階に応じた支援をができる様に心がけています。</li> <li>その日のお子様の状態に配慮しながら、支援を行なうことを大切にしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社内研修を行い、支援や知識の幅を広げていけるように努めて参ります。</li> <li>お子様の状態や変化に気付けるようにスタッフ間での共有を密に行ってまいります。</li> </ul>
2	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されている	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援計画作成、更新の際には必ず保護者との面談を実施し、生活の様子やニーズをお聞きした上で個別支援計画を作成しています。</li> <li>社内独自のアセスメントツールを用いて、アセスメントを行い、ケース会議を通してスタッフ間での共有を行っています。</li> </ul>	引き続き、スタッフ間での共有を計り、保護者さま・お子さまのニーズを聞き取り、必要な支援ができるよう支援計画の立案を行います。
3	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されている	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援計画を元にスタッフ間で共有しながら、お子様の好きなものなども取り入れ、プログラム作成を行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々のお子さまの状態にも寄り添いながら、目的や意図に応じてプログラム内容を検討・実施してまいります。</li> <li>プログラムの幅が広がるように、療育内容の知識や幅を広げ、お子様一人一人の段階に合わせてプログラム作成を行います。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご希望などがある際に個別で面談等は行っていますが、ペアレントトレーニングとしてのプログラムは実施していないため、情報提供などの機会は少なくなっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続きご相談等の個別面談の実施を継続してまいります。</li> <li>インターネットやSNSのコラムや書籍での発信のご紹介も行ってまいります。</li> </ul>
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園、保育園訪問や、事業所へ先生にご来所いただく事はありますが、他のお子様と活動する機会は今現在持っておりません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、ご要望に応じて保育所訪問や、情報の共有は行ってまいります。</li> <li>ニーズに応じて今後検討して参ります。</li> </ul>
3	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>その日の活動時に起きた怪我や事故等はフィードバックの場で共有を行い、その後も経過などを聞かせて頂いております。</li> <li>事故のリスクになりそうな事柄についてはスタッフ間でも共有を行い、以降の再発防止となるような対策についても共有に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故対応について、マニュアルに定め社内周知して参ります。事故発生時には迅速かつ適切な対応に努めてまいります。</li> <li>また日頃起こり得る状況に対してスタッフ間で確認し、未然に防げるように努めて参ります。</li> </ul>

## 【公表】保護者等からの事業所評価の集計結果(児童発達支援)

事業所名	スタジオそら喜多見
------	-----------

公表日 2025年 3月 1日

利用児童数 38 回収数 23 回収率 63.16%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	4	0	0	・半分に分けて使っている為、気が散ってしまう。 ・同時に3人活動する際も、狭くないように配慮してくださっていると感じます	各部屋やスペースの使い方を工夫しながら、安全に配慮した効率的な活動が実施できるよう努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	23	0	0	0	・フィードバック中は他の指導員の方が子供の対応をしていただけて助かります。	法令上の配置基準を満たしております。職員の欠勤がある際も対応できるよう、社内で連携しております。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	4	0	0	・どこで何をやるのか、わかりやすく提示されていると思います ・活動する空間の中で何がどこにあるかはわかりやすいと思います。ただ、バリアフリーについては今お世話になっている教室は立地的に難しいのでは感じました。	事業所内の構造化に努めております。建物の構造上、バリアフリーではない箇所がございますので、何かお手伝いが必要な場合はお気軽にお声がけください。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	4	0	0	・水回りなどの設備が少々古いのと、時々小さいエを見かけるのが気になります。 ・古さはあるが清潔に保つ努力がうかがえます	引き続き、清潔で心地よく過ごせる環境を目指します。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	0	0	1	・特性をよく理解して活動の難易度の設定や活動内容を変えていただいていると感じています。	社内研修の充実を図り、より支援の質を向上できるよう努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21	0	0	2	・ゲームの内容が多岐に富み、いつも驚いています。	HPにて支援プログラムを公表しております。お子さま一人ひとりに合わせた支援ができるよう努めてまいります。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	22	0	0	1	・親がこうなって欲しいと思う姿も聞き入れてくれ、子どもの特性も見て計画表を作成してくれているように思う。	引き続き、保護者さま・お子さまのニーズを聞き取り、必要な支援ができるよう支援計画の立案を行います。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	0	0	2	・支援内容を適切に行っていると思います。	より良い支援ができるよう、お子さまに必要な支援内容について具体的に設定できるよう努めてまいります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	0	0	0	・計画に沿った支援が行われていると感じる。	打ち合わせや振り返りを行い、より充実した支援ができるよう努めてまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20	0	0	3	・子供が興味を示すような内容を工夫してプログラムを組んでくれています。	引き続き、お子さまの状態にも寄り添いながら、目的や意図に応じてプログラム内容を検討・実施してまいります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	3	3	6	11	・困ったりはしていません ・特に無いと思います。	ニーズが少ないため事業所内での交流はございませんが、今後必要に応じて検討いたします。
その他	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	1	0	0	・都度丁寧に説明していただいていると感じる。	引き続き、丁寧に分かりやすい説明に努めてまいります。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	0	0	0	・都度丁寧に説明していただいていると感じる。	引き続き、面談の際に丁寧な説明を心がけてまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	4	3	9	・困ったことがある時相談すると解決策を提案してくださっていると思います ・特に必要ありません	プログラムとしてペアレントトレーニングは行っていませんが、ご相談等ある場合には個別に対応しております。今後も、何かございましたらお気軽にご相談ください。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	22	0	0	1	・フィードバック以外にも近況報告や相談させていたいただいています	フィードバックの時間を設けておりますが、それ以外でも何かございましたらお気軽にご相談ください。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	3	1	1	・質問したことにはいつもきちんと答え ていただいています	支援計画の更新に合わせ、定期的に 面談を行っておりますが、それ以外で も何かご相談がある際など、お気軽に お声がけください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	0	0	1	・こちらの希望をよく汲み取って下さっ ていると感じます。	引き続き、ご家族やお子さまの状況に 寄り添った支援ができるよう努めてま いります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	4	5	14	・特に要望としてはないです	ニーズが少ないため実施はございませ んが、今後必要に応じて検討いたしま す。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	0	0	4	・困っている内容などを伝えると、その 時に好ましい対応の仕方など教えてく れます。	お気軽に相談いただけるような環境を 整えることを意識しております。お話い ただいた内容につきましては迅速かつ 適切に対応できるよう努めてまいりま す。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	0	0	1	・説明していただいています	今後も密接に連携が取れるよう、コミュ ニケーションを取ってまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	0	0	4	・情報発信などは活発だと思います。	HPIに「そら通信」を掲載し、事業所の活 動紹介や、自己評価結果の発信を行 っております。今後も周知に努めて まいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	0	0	1	・十分に気をつけていると感じる。	引き続き、個人情報の取り扱いについ て十分に留意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	0	0	4	・待合室に様々なマニュアルが掲示さ れていたかと思えます。	各種マニュアルは待合室に備え付け てあります。また、避難訓練に加え、感染 症や防犯なども職員間でシミュレーショ ン訓練を行っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	0	0	2	・避難訓練週間がありました。	定期的に避難訓練を実施しておりま す。会員の皆様にも参加のご協力をお 願いいたします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	0	0	0	・安全を十分に確保した上で支援をお こなっていると感じる。	安全管理計画を策定し、社内で研修を 行っております。何かお知らせべき 事項がある際は、掲示やメール等で周 知しております。引き続き、安全に留意 し支援を行ってまいります。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	1	0	7	・発生した事がないが、普段の様子か ら、すみやかな説明がいただけるだろ うとかんじている。	事故対応について、マニュアルに定め 社内周知しております。事故発生時 には迅速かつ適切な対応に努めてま いります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23	0	0	0	・とても安心して通所しています。	お子さまが安心して過ごせるよう努め てまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23	0	0	0	・とても楽しみにしている	お子さまが楽しんで活動に参加でき るよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	0	0	0	・優しく寄り添ってくれる先生方にいつ も感謝しています、ありがとうございます。	今後とも事業所の運営・支援にご満足 いただけることを目指し、スタッフ一同 尽力してまいります。

## 【公表】事業所における自己評価(児童発達支援)

事業所名		スタジオそら喜多見				公表日	2025年 3月 1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	テープやマット等で境界線を視覚化できるように努めています。	同時刻に複数人いる場合にもマットで区切っているが、倒れてしまうことがある。狭いスペースの有効活用を心掛けていきます。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2	療育士の人数が少ない場合には子ども同士の衝突が起こらないように、空間を分けるなどの工夫をしています。	法令上の基準は満たしているため、今後も職員のスキルアップに努めてまいります。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	壁には緩衝材をつけ、衝突した際の怪我防止に努めています。絵カードで活動場所も分かりやすくしています。空間はマットやガムテープで区切り視覚的に分かりやすくしています。	入り口付近に階段があるため、入退出時には注意喚起を行ってまいります。引き続き子どもたちが分かりやすくかつ過ごしやすい構造化された環境を目指し、適切な配慮を行ってまいります。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	1	5	害虫の発生がある為、害虫対策や掃除徹底を行っています。	建物の構造上の問題が大きい為、事業所内においては可能な範囲で防止対策や清掃を行ってまいります。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	お子様の様子に合わせて適したタイミング場所を確保できるように努めています。	引き続き環境整備に努めてまいります。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	全員で協議する時間を設けています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	頂いた評価は取りまとめてスタッフ全員で共有しております。収集結果につきましては、HP上に公開していることに加え、事業所内待合室に掲示を行っています。	職員全体で保護者ニーズを把握し、引き続き改善に向けて努めてまいります。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	お子様への対応に対して共有し、意見を出す場を設け、支援のすり合わせを行っています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	現在、第三者評価は実施していません。	必要に応じて実施を検討いたします。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	虐待防止や防犯・防災、感染症対策等の法令に定められた研修に加え、療育研修を年間スケジュールに組み込み実施しております。	引き続き社内研修や社外研修に積極的に参加し、学びの機会を確保してまいります。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	支援計画に基づき、プログラムを作成・実施し、保護者様へのフィードバックを行っています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	独自のアセスメントツールを使用し、お子様やご家庭の課題やニーズ、強みを十分に考慮しながら、チームで作成を行っています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	ケース会議を実施し関わる職員一同で支援について協議しながら作成しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	支援計画に基づいたプログラムを提供しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	独自のアセスメントツールを使用しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。		

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	作成時に職員で協議を行い、適切な内容となるよう留意しながら作成しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	朝礼・昼礼にて引き継ぎを行い、都度立案や確認を行っています。	引き続き、職員間で意見交換をしながら、プログラム立案が行えるようにしていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	過去の記録から読み取り、現状把握、必要事項を抜粋し、重複しないように工夫して立案しています。	固定化が必要な内容については意図的にを行い、お子さまが楽しく活動できるよう工夫してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	お子様やご家庭の課題やニーズ、強みを十分に考慮しながら、チームで作成を行っています。	今後もご家庭のニーズを組み取り、必要に応じて適宜集団活動も提案し、計画に沿った支援ができるよう取り組んでいきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	朝礼・昼礼時に漏れなく確認を行っています。	今後も綿密な打ち合わせを実施し、支援に活かしてまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	業務日誌の活用だけでなく、昼礼・終礼時に毎回振り返りを行っています。	今後も綿密な打ち合わせを実施し、支援に活かしてまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	サービス提供記録や業務日誌等で記録をとり、支援の検証・改善に繋げています。保護者様からのご要望は付箋等で共有・更新を行っています。	社内独自の手引き等を活用し、適宜記録の記入方法等を確認できるようにしてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	6か月1回を基本にししながら、チームでの協議を行っています。	より広く職員が参画できるよう、事前に計画を立ててモニタリングを実施していきます。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	管理者・児発管・スタジオ長・療育チーフが代表して出席しています。	内容については事業所内で共有を行います。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	必要に応じて情報交換やケース会議等実施しています。	内容については事業所内で共有を行います。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	保護者様や保育所などからのご要望にお応えし、保育所等訪問や意見交換の場の設定を実施しています。	より積極的な連携を図ります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	必要に応じて情報交換やケース会議等実施しています。	より積極的な連携を図ります。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	1	必要に応じて情報交換やケース会議等実施しています。	内容については事業所内で共有を行います。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	現在は交流の機会はありません。	今後必要に応じて、実施を検討いたします。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	フィードバックの時間にご家庭での様子やスタジオでの様子を共有させていただいております。	引き続き、密にコミュニケーションが取れるように努めてまいります。
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4	プログラムとしての実施はありませんが、ご希望がある際には個別の対応をしています。	プログラムとしてのペアレントトレーニングは実施していないため、今後必要に応じて検討いたします。
32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に一通りの説明を実施しています。	今後も丁寧な説明に努めます。	

保護者への説明等	33	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	作成時・更新時に面談を実施しています。	今後要望や意向の確認をしながら作成してまいります。
	34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	保護者様との面談を実施し、丁寧な説明心がけています。	今後も丁寧な説明に努めます。
	35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	療育後のフィードバック時や支援計画更新時の面談に加え、必要に応じて都度機会を設けています。	引き続き、保護者との信頼関係が構築できるように努めてまいります。
	36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6	保護者会等の実施は現在ありません。	今後必要に応じて、実施を検討いたします。
	37	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	必要時には面談やヒアリングの機会を設けています。	相談や申し入れがあった場合は迅速かつ適切な対応に努めます。
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	1	HPへの掲載や事業所内の掲示等により発信しています。	今後も情報発信の充実と周知に努めてまいります。
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報が記載されているものは鍵がかかるところで施錠して対応しています。第三者に個人情報が渡らないよう、細心の注意を以て管理しています。	今後も個人情報が記載された書類の取り扱いや、フィードバック時の距離など、十分に留意いたします。
	40	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	それぞれのお子様に適している方法について検討し、合理的配慮を念頭に置き、柔軟な対応に努めています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
非常時等の対応	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	現在、事業所の行事等に地域住民を招待する機会はありません。	地域に開かれた事業所運営ができるよう努めてまいります。
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	各マニュアルを完備しているとともに、年間スケジュールに訓練の実施が組み込まれています。	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります。
	43	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	定期的に備品や対応方針について点検を行うとともに、年間スケジュールに沿って訓練を実施しています。	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります。
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	契約時に確認を行い、1年ごとに必要事項の確認・記載をお願いしております。	てんかん等の対応について職員間で周知できるようにしていきます。
	45	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	2	契約時や受け入れ時に都度情報共有を頂いています。	飲食のイベント等は、併せてアレルギーの有無を確認いたします。
	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	毎日の屋礼・終礼にてヒヤリハットを共有し、事故防止に努めています。	引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
	47	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	引き取り訓練等を実施し、非常時のご家族との連絡手段等についても共有を図っています。	引き続き、内容の周知を図っていきます。
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	毎日終礼時には振り返りを行い、月ごとに事例をまとめています。	引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	年間スケジュールに研修日程が組み込まれています。	引き続き関係機関との連携を図りつつ、定期的に研修を実施してまいります。
	50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	対応マニュアルを完備し、契約時の説明、必要の際にはご家庭と合意形成を行っています。	今後必要な場合には十分に検討し、丁寧な説明を行うとともに身体拘束の適正化に努めます。